



過去、そして現在

当館所蔵のコレクション、またドイツ国外の名高い美術・博物館の所蔵品から、過去と現在が密接に関わりあっていることが見て取れるでしょう。また、展覧会では、マルチメディアや各種催し物を通して、日本の食がいかにかにさまざまな側面を持っているのかを紹介しします。展覧会が「おいしい!」ものとなりますように。



シュトゥットガルト リンデン博物館
Hegelplatz 1, 70174 Stuttgart
Tel. 0711.2022-3
Fax 0711.2022-590
mail@lindenmuseum.de
www.lindenmuseum.de

アクセス

1. Bus: 40/42/43 (Linden-Museum)
2. U9/U14 (Berliner Platz)
3. S1-S6 (Hauptbahnhof)
4. Parkhaus Katharinenhospital
5. Parkhaus Holzgartenstraße



開館時間

2016年10月15日～2017年4月23日
火～土曜日: 10時～17時
水曜日: 10時～20時
日曜・祝日: 10時～18時
2016年12月24、25、31日および2017年4月14日は休館

入館料

10ユーロ/8ユーロ
家族チケット 20ユーロ (大人2名、18歳未満の子ども)
12歳以下は無料

団体での展覧会ガイド申込み

火曜および木曜日
9時30分～12時、14時～16時 (学校休暇中は木曜のみ)
Tel.: 0711.2022-579
Fax: 0711.2022-590
fuehrung@lindenmuseum.de
申込みは3週間前までをお願いします。

ソーシャル・メディア

🐦 [www.twitter.com/lindenmuseum](https://twitter.com/lindenmuseum)
📘 www.facebook.com/LindenMuseumStuttgart
📌 www.pinterest.com/lindenmuseum

図版

Linden-Museum Stuttgart (Fotos: Anatol Dreyer)/Kempff Schloz Tilgner
(Sushi-Werbung)/Franziska Schaper (Bento-Box)/Anders Wotzke (Koch)/
V.i.S.d.P. Martin Otto-Hörbrand, Linden-Museum Stuttgart



メインスポンサー

メディアパートナー



OiSHii! ESSEN iN JAPAN

おいしい

2016年10月15日-2017年4月23日
シュトゥットガルト リンデン博物館

Gestaltung: attraktive grautöne



LINDEN-MUSEUM STUTTGART
Staatliches Museum für Völkerkunde



日本から世界へ

SushiやSakeは海外でもよく知られている日本食のひとつです。また、実用的な発明品、たとえば即席麺や弁当箱も顧客層を広げています。しかし、日本の食はそれだけに限りません。食をきっかけに、日本の文化的特徴、食する人の生活世界に目を向けてみませんか。

米、魚介、茶文化

当展覧会ではいくつかのテーマとともに、日本の飲食文化の今日の傾向や発展に中心を置いています。たとえば、日本の食において米はどのような意味を持っているのだろうか？魚介類、海藻の役割は？日本の茶文化で特別なことは何？どんなふうに調理され、目と舌を楽しませるのだろうか？およそ1000平方メートルの展覧会場にて、こうした日本の飲食に関するあらゆる疑問に答えます。

